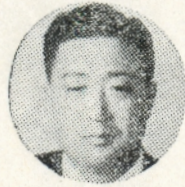


市政ニュース

昭和44年8月1日発行
毎月1.15日発行
発行所

第219号
一部3円
五所川原市役所



佐々木市長

市は、さる九日から、佐々木市長・岩館助役・鈴木建設課長らを陣頭に、ことしもまた、八月二日までの日程で市ぐるみの道路愛護運動をはじめました。

この運動は、旧市内の市道は百メートル近く舗装されてい

ますが新市内は部分的な舗装で、約百四十キロメートルが未舗装のため昭和四十年からはじめられたもので、こととして五年目です。シヨベル、ダンプ、グレーダーなど市の機動力を動員し、ことしも七日小

新市内市道114.4キロメートルを補修 市ぐるみの道路愛護運動はじまる

また、ことしの運動で補修する市道キロ数は、小曲一・六、三好七・八、中川十三・三、松島二七・七、栄十・五、梅田中泉四・六、長橋十六・八、毘沙門長富七・九、七和十・八、計百四四・四キロメートルです。

また、ことしの日程は、七月九日小曲、十日高瀬・鶴ヶ岡、十二日藻川・福井、十三日中泊・種井、十四日沖飯詰・新宮・川山、十六日桜田・田川、十七日吹畑・米田・漆川・馬性・石岡・二本柳・唐笠柳・末広、十八日尻無・太刀打・桃崎・石畑・一野坪・中村・前やち、十九日水野尾・富柳、二十一日飯詰橋下全域、二十二日飯詰橋上全域、二十三日猫渕・三ツ谷・湊、二十四日広田・姥やち、二十五日七ツ館・稲実、二十六日梅田中泉、二十七日浅井・豊成・福山・野里・杉派立、二十八日毘沙門、二十九日俵元・原子、三十日前田野目・持子沢、三十一日高野羽野木沢、八月一日悪戸・宮田・田中・川代田・金山野崎、二日神山・松野木・福岡・若山・石田坂・戸沢

たばこは市内で 買いましょう

あなたが、市内でたばこを買うと、たばこ消費税として、市に沢山のオカネが入ります。その額は年間約4900万円です。

曲地区からはじめられましたが、地域市民九十一名が出動、補修作業のあと、現場で佐々木市長に対し、農道・橋・下水溝などの補修について陳情しました。

この作業は、朝早い地域では五時、遅い地域でも七時からで、佐々木市長と岩館助役が交替で早朝から出動、作業の督励と陳情受付を行なっています。

なお、ことしの運動で補修する市道キロ数は、小曲一・六、三好七・八、中川十三・三、松島二七・七、栄十・五、梅田中泉四・六、長橋十六・八、毘沙門長富七・九、七和十・八、計百四四・四キロメートルです。

また、ことしの日程は、七月九日小曲、十日高瀬・鶴ヶ岡、十二日藻川・福井、十三日中泊・種井、十四日沖飯詰・新宮・川山、十六日桜田・田川、十七日吹畑・米田・漆川・馬性・石岡・二本柳・唐笠柳・末広、十八日尻無・太刀打・桃崎・石畑・一野坪・中村・前やち、十九日水野尾・富柳、二十一日飯詰橋下全域、二十二日飯詰橋上全域、二十三日猫渕・三ツ谷・湊、二十四日広田・姥やち、二十五日七ツ館・稲実、二十六日梅田中泉、二十七日浅井・豊成・福山・野里・杉派立、二十八日毘沙門、二十九日俵元・原子、三十日前田野目・持子沢、三十一日高野羽野木沢、八月一日悪戸・宮田・田中・川代田・金山野崎、二日神山・松野木・福岡・若山・石田坂・戸沢

子は親のかがみ

子どもを健やかに育てるには

小さな胸に大きな希望
子どもらの声

勉強の時間には、テレビをとめてください。

勉強やテレビを見ているときは、用事を言付けなさい。

私の成績を、兄妹や友達と比べて、ことをいわないでください。

— 青少年育成県民運動 —

犯罪のない明るい社会を

社会を明るくする運動おわる

すべての国民が、犯罪の防止と、罪を犯した人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築くことを目的とした、第十九回「社会を明るくする運動」五所川原市大会のパレードは、七月十二日十四時から、市民文化会館を起点として旧市内三千六百メートルのコースで行なわれました。

このパレードは、五所川原保護司会（会長鶴谷正夫さん）と五所川原更生保護婦人会（会長佐々木初海さん）が主催したもので、佐々木市長・渋谷は、五所川原保護司会（会長鶴谷正夫さん）と五所川原更生保護婦人会（会長佐々木初海さん）が主催したもので、佐々木市長・渋谷



(五万市民の総意をあげて善意活動へ)

受勳祝賀会

(自治) 故山内 久三郎氏
(農業) 小栗山 作太郎氏
(教育) 館田 きね女史

とこ 七月三十日十三時
ところ 市民文化会館

申し込み 千円
会費を添えて二十八日まで、商工会議所又は市企画総務課及び中央公民館へ

五所川原市 市長 佐々木栄造
五所川原市 議会議長 笹森純一
五所川原市 議會議長 村上純一

市の国民健康保険からお願い

市の国民健康保険には七千八百二十二世帯加入していますが、給付は一般七割満一才の属する月末までの赤ちゃんも十割です。その他、助産費として一件当り四千円、葬祭費として一件当り二千円を支給しています。

国民健康保険事業は、加入者の保険税と国の補助金で運営していますが、最近医療費がふえていますので保険税が今のままでは赤字になってしまいます。従って医療費に見合う分は、地方税法七百三条の三の二項の規定により、止むを得なく保険税を上げなければならなくなりました。

市では出来るだけ保険税を上げないように努力してきましたが、何しろ病院に支払いのお金が年々ふえ昨年度の実状も、一億千四百五十五万五千円の保険税に対し、病院に支払いした額は二倍強の、二億八千二百五十万円でした。ことは更に五千七百万円以上増

の、三億三千八百四十六万円を予定しなければなりません。

そういうわけで、ことしの保険税は国や県から詳しく指導してもらい、また市議会の議決を経て、次のように改めましたので、何分のご諒承をお願いします。

即ち、所得割百分の二・七から百分の三・二に、資産割百分の三十から百分の三十六に、均等割七百円から八百四十円に、平等割千五百円から千八百円にそれぞれ税率が改正されました。

保険税は、もちろん市民の健康とあわせの為に全部使われるものですが、このことについて、もっと詳しく知りたい人は、何時でも市保険衛生課にお越しください。喜んでお知らせし、ご意見を承ります。

国民年金高令任意加入者のお知らせ

明治三十九年から四十四年までに生まれ、昭和三十

六年に任意で国民年金に加入された人に、昭和四十六年四月一日から、生年月日に応じてそれぞれ給付が開始されます。

しかし、まだ保険料を納めていない人も大分見受けられますが、納めなければ生きていくうち年金を不足もらうことになり、期限までに納めなければ、保険料も高くなり大変損になります。

いろいろと都合もあることでしょうが、今から準備して来年三月十五日までにお忘れなく納めるようにしてください。もちろん分割納付でも構いません。未納の内容は市保険衛生課国民年金係がお知らせします

障害福祉年金巡 回療疾の認定を行ないます

県では、本年度から三か年計画で、国民年金法による障害福祉年金の受給もれる人の解消をはかるため、巡回療疾認定を行なうことになりましたから、診断を希望する人は、七月三十一

日まで市国民年金係に申し込んでください。

診断に要する費用は県が負担しますが、診断日時や場所などは別途通知します。なお、これにより国民年金法一級に該当した場合は、所得及び公的年金の額にもよりますが、障害福祉年金が支給されます。

身体障害者の巡 回診査をします

ことしの診査は、耳鼻科は七月十四日、整形外科は九日にそれぞれ終了しましたが、内科は八月十一日に市内末広町の五所川原保健所で、眼科は八月二十九日に市内下平井町老人ホーム前の市福祉会館で、共に九時半から十五時まで行ないますので、手帳所持者で障害に変化のある人、新しく手帳の交付を申請したい人は、もれなくおいでください。なお、無料ですが、所持者は身体障害者手帳、本籍現住所を書いた紙きれ、印鑑、それに午後六時及ぶ人もありますので昼食などを持参してください。

事故のない明るい出稼ぎを

八月九日市出稼ぎ協会結成

市出稼ぎ対策室では、年々増加する出稼ぎ者の対策として、事故のない明るい出稼ぎ推進のため、市出稼ぎ協会の結成を急いでい

ましたが、この程、結成準備委員が決まりました。

結成総会は八月九日午後一時から、市民文化会館で行ないますので、多数の出席をお願いします。なお、



(好評の出稼ぎ対策室)

夏休みには特に

子ども達を見守りましょう

例年のことですが、夏休みがあげて秋風がたつ頃になりますと非行少年がふえるようになります。

夏休みは、いうまでもなく児童・生徒が自主的な学習やスポーツその他の活動を通して心身の鍛練と向上に努め、有意義に過ごすべき期間です。しかし、実際にはこの休みを契機に、かえって非行化するような例も少なくありません。そして、二学期になっても、不規則で不健全な生活から抜け出せず、遅刻・早退・怠学、更には盛り場への出入りなどを繰返し、非行性を深めていくようなケースや、単純な遊び仲間からお互いの結びつきの強い非行的グループにまで進行していくような例もかなり見受けられます。

このような少年たちの非行化を防止するには、なるべく早期にその非行化の兆候を発見し、これに対する適切な処遇を講ずることは勿論ですが、その前に、学校・家庭・関係行政機関など社会全体の常に密接な連絡や協力がぜひ必要です。

「うちの子は悪いことをしない」と過信することなく、常に愛の眼差しで見守ってください。

印鑑を再登録してもらいます

市では、従来の印鑑証明の発行方法では、印鑑登録票に押捺されている印影と印鑑証明書に押捺された印影とが同一であるかどうか判定が非常にむずかしく、印鑑に関する事故を防ぐには充分でないので、あらたにリコービーによる印鑑証明発行方法に切替えることになりました。

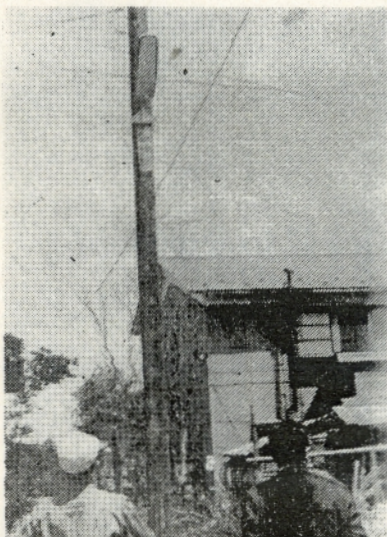
- そのため近く印鑑の再登録をお願いしますから左記の点を充分留意のうえご協力願います。
- 一、印鑑は戸籍に記載されている氏名、氏若しくは名及び一部を組み合わせたもの
 - 二、印鑑は職業等他の事項をあらわしていないもの
 - 三、ゴム印でないもの
 - 四、文字がはっきりしているもの

住民登録未届けの人は至急届出してください

去る六月二十日、旧市内を対象に住民の実態調査を実施しましたが、市内に住んでいながら市役所に届出をしていない人が随分多くあります。いままで選挙権があった人でも五所川原市の住民基本台帳（住民登録）に記録されませんと、選挙人名簿から落とされてしまいますから、未届けの人はすぐ市役所または支所に届出してください。

東北電力が防犯街灯を寄贈

東北電力五所川原営業所では、上期サービス旬間にあたり、この程当市に対して四十ワット蛍光街灯十三基を寄贈しました。市では町内会連合会、防犯協会、警察署など関係機関と協議して、効果的な場



（社会を明るくする防犯街灯）

所を選んで設置しました。また、十一日には、くるみ園やつぼみ園など福祉施設の内線無料修理と、更に十七日には、市内五か所の交通信号灯の清掃も奉仕しました。

電柱にポスターを貼らないで！

電柱に無神経にベタベタと貼ったポスターは、大変街の美観をそこねています。このたび東北電力では、旧市内二百二十本の電柱のポスターはぎと清掃を行ない特に大町通りなど中心街の電柱六十一本に、ポスター



（この作業は三日間五万円かかりました）

防着塗料を塗りました。今後も勝手にポスターを貼らないでください。

家出人をお探しの人へ

警察では、家出人の相談を受けてから、所在発見や行先の調査に努めています。が、未だ手がかりがない人も相当数あります。

こうした消息のわからない家出人の中には、旅先での病死、思いがけない事故や自殺などによって、異郷の地で無縁仏として寂しくお盆を迎えているものと思えますので、このような不幸な人々を一刻も早く身寄りの人に帰すために、八月一日から三十一日まで一か月間、警察署に相談所を設け、記録や写真を準備して市民からの相談を待っています。

お盆や年末年始に帰郷する勤労青少年は割引きされます

昭和四十一年から、お盆や年末年始に帰郷する、十五歳から二十歳未満の勤労青少年やお手伝いさんに対し、片道百キロメートル以上の国鉄運賃の二割引制度が実施されています。

割引乗車券が購入できる期間は、お盆は七月十日から八月二十日まで、年末年始は十二月十五日から一月二十五日までです。お盆に帰郷する人は、八月二十日まで所轄の労働基準監督署に申しつけてください。



市民文化会館 第二回子ども劇場



よい子におくる市民文化会館の子ども劇場は、ことしで二回目ですが「仲間」というプロ劇団の「乞食と王子」というお芝居です。

公演は、八月二十三日(土)夜六時三十分、二十四日(日)朝十時、昼一時三十分の三回です。観劇料は小人二百円、中人三百円、大人四百円で七月一日から市民文化会館(電④三一九一)と、川端町菊の湯前五所川原芸協(電④二四〇二番)で観劇券を売っていますので、子ども、幼稚園、小学校などの団体利用を望んでいます。

この子ども劇場は、市民文化会館と市教委員会の共催で、市青少年問題協議会と芸協が後援しています。

ものがたり

乞食の子トム・カンテイは、一度でいいからお城に住んでみたいと思っっていました。

ある日のこと、お城に忍び込んだら王子に見つかってしまい、町のことをいろいろ聞かれます。どろんこ遊びや水泳の話など、今までいっぺんもやったことのない遊びの話聞いて、王子は町へ行ってみたいになりました。ちょうど二人が双生児のように似ているのをよいことに、乞食の服を着て町へ出てしまいました。

王子の服を着せられてお城に残されたトムは、願いが叶って喜んだかと思っただけで、大違い、まるで人形のような王子の生活にくさく

さしてしまいます。

さて、町へ出た王子も、乞食の子と思われて、さんざんな目にあいます。それでも心のやさしいケーティや、ドッド、ジック、ヘックの三人組の乞食に親切にされて、だんだんと、人間らしいということはどういうことか解ってきます。やがて戴冠式の日。ようやくのことで王子はお城に戻ってきますが……

秋田博の前売券をどうぞ

既報のように、秋田農業大博覧会(秋田博)は、八月二日から九月二十五日まで秋田市で行なわれますが、この前売券は抽せん券つきで大人当日四百円を三百五十で、市農協、同支所、商工会議所、市役所農林商工課で売っています。

事業主の退職金積立制度があり

この制度は八企業共済というもので、事業主の老後の生活安定や事業経営の不測の事態に備えた、唯一の国の共済制度です。

この制度には、常時使用する従業員が二十人以下、商業サービス業では五人以下の小規模企業の事業主と会社・企業組合・協業組合など法人の役員であれば、どなたでも何人でも加入できます。ただし、家族従業員や臨時使用人は従業員に

みられません。共済制度ですから加入者は毎月掛金をかけなければなりません。掛金は一口五百円で加入できますが、中途で口数を増減することもできます。

共済金は、加入者が事業をやめたとき、事業を親族へ譲渡したとき、役員の退職や死亡のときなど、それぞれの事故と掛金の払込月数に応じた額が支払われます。共済金は複利で計算されますので、例えば、十口の加入者が加入し、三十年目に事業をやめた場合は、六百三十万円余の共済金が支払われます。このときの元本が百八十万円ですので、非常に利廻りが高いものです。なお、二十年以上掛金を払込み、満六十五才以上になったときは、いつでも共済金をもらえます。

また、掛金は金額が所得税・住民税において所得控除となり税金が必ず安くなり、しかも共済金の第三者による差押禁止や融資を受けられるなど、いろいろ加入者の特典があります。詳しいことは商工会議所か市内の金融機関にお問い合わせください。

郵便局の窓口で個人貸付けします

簡易保険は六月十七日から二百万円まで加入できるようになりました。簡易保険の月々の保険料は、簡易資金として積立てられ、学校や公営住宅の建設資金となつていますが、加入団体の貸付期間も三年から五年に延長され、加入者個人貸付けは郵便局の窓口でできるようにになりました。

また、保険料を半年分前納すると半月分、一年分前納すると一か月分、四年分前納すると五か月分という

ようにそれぞれ割引きされます。

たいせつな郵便を受箱で

五所川原郵便局では、今受箱の設置運動を展開中です。受箱のない人や受箱が小さくてお困りの人には非おすすめします。使う人の身になってつくった受箱です。

合理的に考えられた横型の受箱で、縦二十二センチメートル、横三十センチメートル、奥行十四センチメートルで、ほとんどの郵便物がきちんと入る寸法の郵政省標準規格品です。

なお、ボンデ鋼板を使い防錆加工した信用あるカンユー塗料でメラミン樹脂の美麗な赤色焼付塗装です。

また、表札にかえられる大きく見易い名札差しと、雨の入らないのぞき窓もあり、価格も全国統一普及あつた価格の七百円で、他の市販品に較べて大変お得な買物です。五所川原郵便局でお世話しています。

投稿歓迎します

市政ニュースを、よりいっそう市民のものにするために、広く市民から原稿を募集します。

明るい話題、楽しい話題、市長に要望すること、またふだんから考えていたこと、ちょっと気がついたことなど、建設的なものを作るべく簡明にお書きください。

用紙・字数は自由ですがご面倒でも、住所・氏名・年令・職業を明記のうえ、市内岩木町十二、五所川原市役所広報係宛お送りください。掲載分には薄謝を呈します。